

予防接種データ入力仕様書

基本仕様

データ形式	CSV形式 <ul style="list-style-type: none">・カンマ区切り・文字列の引用符：あり “（ダブルクォーテーション）で囲んで下さい。・1行目の項目名称：あり ※該当する情報が存在しない項目には「null値」を設定して下さい。 属性 <table><tr><td>1</td><td>数値</td><td>例) 収縮期血圧（有効桁数：3 小数：0）→ 999 体重 （有効桁数：4 小数：1）→ 999.9 肥満度 （有効桁数：5 小数：2）→ 999.99 コードIDに指定がある場合はコード項目です。 コード表をご参照下さい。</td></tr><tr><td>2</td><td>文字列</td><td>”（ダブルクォーテーション）で囲んで下さい。</td></tr><tr><td>3</td><td>数値(日付)</td><td>和暦7桁（NYYMMDD）で実在する日付を設定して下さい。</td></tr></table>	1	数値	例) 収縮期血圧（有効桁数：3 小数：0）→ 999 体重 （有効桁数：4 小数：1）→ 999.9 肥満度 （有効桁数：5 小数：2）→ 999.99 コードIDに指定がある場合はコード項目です。 コード表をご参照下さい。	2	文字列	”（ダブルクォーテーション）で囲んで下さい。	3	数値(日付)	和暦7桁（NYYMMDD）で実在する日付を設定して下さい。
1	数値	例) 収縮期血圧（有効桁数：3 小数：0）→ 999 体重 （有効桁数：4 小数：1）→ 999.9 肥満度 （有効桁数：5 小数：2）→ 999.99 コードIDに指定がある場合はコード項目です。 コード表をご参照下さい。								
2	文字列	”（ダブルクォーテーション）で囲んで下さい。								
3	数値(日付)	和暦7桁（NYYMMDD）で実在する日付を設定して下さい。								
データ内容	予防接種結果データ									
日本語文字コード	Shift-JIS									
ファイル名	〇〇〇（接種種別）.csv 内容が識別できるファイル名にして下さい。 接種種別毎にファイルを分けて下さい。（MR 1期～4期⇒1ファイル） 例： MASHIN.csv （Ⅰ期～Ⅳ期） FUSHIN.csv （Ⅰ期～Ⅳ期） MR.csv （Ⅰ期～Ⅳ期） NIKON.csv （Ⅱ期） ※ 1つの媒体に複数ファイルを格納する場合はそれぞれのファイルの内容が識別できるファイル名として下さい。									
個人特定情報	以下の項目は、システム登録時の個人特定情報となるため、必ずすべての項目を設定して下さい。 <table><tr><td>1</td><td>カナ氏名</td><td>住民情報のカナ氏名をセット</td></tr><tr><td>2</td><td>生年月日(日付)</td><td>和暦7桁（NYYMMDD） 例) 平成24年5月12日→4240512</td></tr></table>	1	カナ氏名	住民情報のカナ氏名をセット	2	生年月日(日付)	和暦7桁（NYYMMDD） 例) 平成24年5月12日→4240512			
1	カナ氏名	住民情報のカナ氏名をセット								
2	生年月日(日付)	和暦7桁（NYYMMDD） 例) 平成24年5月12日→4240512								
その他	媒体に収録したデータの件数を記載した資料を添付して下さい。 （媒体ラベルへの記載またはテキストファイルでの格納も可）									

データレイアウト

No.	項目名称	項目属性			コードID	特記事項
		タイプ	有効桁数	小数桁		
1	カナ氏名	文字列	100	0		半角カナ 氏名の間は半角スペース
2	生年月日	生年月日（日付）	7	0		日付→数値7桁（和暦7桁:NYYMMDD） 令和：5 平成：4 昭和：3
3	区分・回数	数値	8	0	01700000	開札後、契約業者にのみコード表を渡します
4	接種日	数値（日付）	7	0		日付→数値7桁（和暦7桁:NYYMMDD） 令和：5
5	医療機関	数値	8	0	接種機関	開札後、契約業者にのみコード表を渡します
6	ワクチン名称	数値	8	0	01000004	開札後、契約業者にのみコード表を渡します
7	ロット番号	文字列	10	0		
8	接種量	数値	3	2		
9	ワクチンメーカー	数値	8	0	01000003	開札後、契約業者にのみコード表を渡します
10	医師名	数値	8	0	01000002	開札後、契約業者にのみコード表を渡します